



高志台

NAGAOKA NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

学園だより



Vol.174

2012. 4. 5発行

CONTENTS

- | | | | |
|-------|----------------------------|-------|------------------------------|
| 02 | 入学おめでとう | 11 | 学生会役員紹介と一言メッセージ |
| 03-04 | 新入生を迎えて | 12 | クラブ部長からの一言メッセージ・
学生のための窓口 |
| 05-06 | 学生相談室長・新入生学級
担任からのメッセージ | 13 | 入試について |
| 07 | 施設紹介 | 14-15 | 専攻科だより |
| 08-09 | 平成24年度行事予定 | 16 | トピックス |
| 10 | 先輩からのメッセージ | | |

★高志台（こうしだい）

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、
“このくに”（越の国・古志の国・高志の国）
と呼ばれていました。

学生に高い志をもってほしいとの願いと
歴史上の地名とを関連させて学校の
ある台地を「高志台（こうしだい）」と命
名しました。



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

Nagaoka National College of Technology

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

入学おめでとう

校長 渡邊 和忠



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者、ご関係の方々ならびにご来賓の皆様には、平成24年度長岡工業高等専門学校入学式にご列席頂き本当にありがとうございます。本校の教職員および在校生一同を代表して新入生の皆さんを心から歓迎致します。

今年度、1年生として208名を、3年、4年への編入生として9名を、本校にお迎えしました。また、専攻科には28名が進学し、総勢245名が新たに本校の一員として共に学ぶことになりました。

高等専門学校制度は、今から50年前の1962年に科学技術立国を支える優秀な技術者を養成することを使命として創設されました。本校は高等専門学校制度の創設に先駆けること1年前の、1961年に国立工業短期大学を前身として設置された日本で最初の高専であります。今年は、昨年、日本を襲った東日本大震災等のため延期しておりました本校創立50周年記念式典を6月2日（土曜日）に盛大に執り行う予定で準備を進めております。また、高専機構としても制度創設50周年の記念式典を10月に行うことになっております。

高専は制度創設以来50年間、高校から大学への進学とは異なるユニークな教育制度の下で、数多くの優れた人材を輩出して参りました。近年、従来の日本の教育制度や教育の内容を一部、見直す動きが見られ、小学校から大学までの教育課程の中で様々な試みが行なわれています。例えば一貫教育の利点が認識され、中高一貫校、或は小中一貫校が設置され始めています。また、大学等においては実践的教育の必要性が唱えられています。更には、人間形成教育を目的として全寮制の学校の設置や大学等においてはエリート教育のための寮を備える動きも出てきています。高専では、既に50年前に現在の日本の教育に必要とされる多くの要素が取り入れられています。一貫教育の観点からは、高校から大学までに相当する期間の教育を一貫して行うことによって効率化を図り、中学校卒業時から5年間で大学レベルにも匹敵する教育を、7年間で大学院レベルにも匹敵すると云われる程の教育を行ってきました。実践教育の観点からは、高専制度創設当初から実験や実習、インターンシップ等を多く取り入れた教育を行っています。寮についても単なる宿泊のための施設ではなく教育の場と捉え、礼儀や協調性を身につけさせるための教育を行っています。高専では、今日の日本に必要とされる教育が50年前から行われてきたのです。その結果、これまで本校を始めとする高専から多くの優秀な技術者が育ち、卒業生の弛まぬ努力と活躍によって日本の工業技術分野の発展に多大な貢献を果たしてきました。先人たちの努力によって、高専は日本の産業界のみならず、

海外からも高い評価を得ています。

近年、海外、特にアジア地域の国々の発展は目覚ましく、ご存知のように昨年、国民総生産では中国に抜かれ世界第三位になりました。これから日本はどうすれば良いのでしょうか？その鍵はまさにここ長岡の歴史と人の心にあると考えています。昨年の暮れに山本五十六の映画が封切りされました。山本五十六は長岡を代表する人物の一人ですが、五十六だけでなく多くの優れた人材が長岡の地から育ちました。長岡の人たちは、戊辰戦争で焼け野原になった長岡を立て直すに必要なことは「ひとづくり」であることを知っていたのです。日本には、輸出できるような資源が殆どありません。日本が生き残っていくためには「ひとづくり」、即ち「優秀な人材を育てる」以外に道はないのです。本日、ここにおられる新入生の皆さん一人一人が、立派に成長して、日本を支えることができる人になる以外に道はありません。

もう一つ、長岡の歴史で忘れてはならないことがあります。明治時代に発見された東山油田の開発を機に工業が発展し、それを支える「ひとづくり」、即ち技術者教育に力を注いできた歴史があります。長岡には技術者の養成に特化した「ひとづくり」の歴史と文化があります。新しい知識は短期間で学ぶことができるでしょう。先端技術もすぐにまねることができるでしょう。しかし、歴史や文化に根ざした「ひとづくり」は、簡単にはまねできません。日本の技術革新を担う「ひとづくり」こそが日本の武器であり財産です。このような素晴らしい歴史・文化に囲まれた長岡高専は、日本の将来を担う技術者を育てるにふさわしい学び舎なのです。勉学に精進し、日夜研鑽を積み、自らを高め、日本のため世界のために貢献することこそ、今、ここ長岡高専で学ぼうとする皆さんに与えられた使命ではないでしょうか。

皆さんは、今日から長岡高専の学生として新しい出発点に立っています。高専と言う場合は、教員が皆さんを一方的に教育する場ではありません。入学してきた皆さんには、自ら考え行動することが求められます。「ひとづくり」の主役は、皆さん、一人一人なのです。皆さんの先輩は常に高い志をもって日々の研鑽に励むことを心に刻み込むために、本校のキャンパスが位置するこの地を「高い志を育む丘」と云う意味を込めて「高志台」と名付けたと聞いています。高い志をもち、日々研鑽に励む皆さんを、教職員だけでなく関係する全ての人たちが丸となって支え、立派な技術者として日々成長していく姿を見守って行きます。本校が目指す技術者像は「人類の未来をきりひらく、感性豊かで実践力のある創造的技術者」です。技術を通して世界の人々の幸せに貢献できる人になろうではありませんか。

結びにあたり、新入生の皆さんのこれからの学生生活が、本当に充実したものとなりますよう心から祈念致します。

新入生を迎えて

これからの技術者に求められるものとは？

副校長（総務主事） 山田 隆一



新入生および編入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同、心より祝い申し上げます。

さて、長岡高専の教育理念は「人類の未来をきりひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成」というものです。これをわかりやすく言えば、「私たちの未来を豊かなものにするために、多方面から情報を集め、他人とは違う独創的なことを考え、実際に手足を動かしてそれを実現する、そういう技術者を育てたい」ということです。

ところが、昨年3月11日の東日本大震災による津波被害とその後の福島原発の放射能漏れにより、私たちは科学技術のもろさと技術力への過信をいやと言うほど思い知らされました。人類の未来を豊かにするはずの科学・技術が逆に私たちをかつて経験したことのない不幸へと追い詰めているのです。これはいったいなぜでしょう……。答えは簡単です。科学・技術は万能ではない、限界があるということをつい忘れていたからです。科学・技術に携わる人間は自然の偉大さに対して謙虚でなければいけません。皆さんは謙虚さを忘れずに人類の未来を切り開いていく技術者になってください。

ところで、皆さんは「ゲーミフィケーション」という言葉を知っていますか。皆さんの中にもTVゲームやモバイルゲームが好きな人はたくさんいますよね。ゲームはやっていて楽しいですね。「ゲーミフィケーション」とは、ゲームが本来の目的ではない分野にゲーム的要素を組み込むことでユーザーのモチベーションを高めることです。たとえば会社の仕事の中にレベルアップやアイテムの獲得、ユーザー同士でスコアを競う、といったゲームが持つ「面白い」「楽しい」といった要素を追加することで、ユーザーが積極的に仕事を進めるようになり、業績アップにつながるといったものです。こうなるとゲームは単なる遊びでなく、立派な技術となります。このようにそれまで関連のなかった分野に意外な技術を取り入れることによってその分野が新たな進展を見せることがあります。皆さんも一つの考えに固まらず、いろいろな方面から情報を取り入れ、周囲が驚くような新しい試みに挑戦してください。

繰り返しになりますが、私たちが皆さんに期待することは、科学・技術の限界を見つめつつ、未来を豊かにする新しい何かを生み出してほしい、そのための基礎を長岡高専で身につけてほしい、ということです。

夢を実現するため、目標を立てた高専生活を！

副校長（教務主事） 山崎 誠



新入生、保護者の皆様、入学おめでとうございます。

新入生の皆さん、一つ質問をします。「あなたの夢は何ですか?」。皆さんは、大きな夢を実現するために本校を選び、入学したと思います。その気持ちを卒業するまで大事にしてください。

実際に授業が始まると、新入生の皆さんは、中学校とは違った学校生活を体験することになります。高専は高校と違い、大学と同じ高等教育機関です。専門的な勉強を早い時期から学ぶことになり、自ら考え、学ぶ姿勢が強く求められます。90分という長い授業時間や半日におよぶ実験実習、これまでとは違った授業の進め方に戸惑うこともあるかもしれません。また、きちんと勉強していないと進級できないこともあります。もちろん、日々の学習を積み、5年後に卒業を迎えられます。

技術者になるための勉強、いわゆる理工系の学習は積み上げが基本です。高学年の授業は低学年で学んだことを土台にして、基礎から応用に広がっていきます。低学年での基礎科目の学習が重要です。また、基礎的な知識を身につけ、応用力を獲得するには、繰り返し学習をし、理解を深めることが大切です。専門以外の勉強も大切です。一見自分の所属学科の内容から離れたものでも、将来重要な

発想を生み出す種となるものもあります。昨年の東日本大震災からの復興に向けた課題に立ち向かうにも、新しい技術を開発する柔軟な発想が必要です。

今や海外での製品開発や生産は当たり前、技術者もどんどん海外に出て行っています。国際性を身につけることが重要です。幸い、本校には多くの留学生が学んでおり、学生海外派遣研修の機会もあります。是非、在学中に挑戦して下さい。コミュニケーション力は技術者として必須です。豊かな人間性を養い、世界に飛び出していくチャレンジ精神を持って下さい。

学習の成果を発揮するコンテストとして、全国の高専生が参加するロボコン、プロコン、デザコン等があります。是非挑戦して下さい。高専生活の総仕上げとして取り組む卒業研究、その成果を学会で研究発表することもできます。皆さんの創造力を是非発揮して下さい。

高専の特長は、思考が柔軟で発想が豊かな10代後半の若い時期から本格的な技術者を目指した勉強を始めることです。技術者への道のりは地道であり、日々地道に学ぶことが学習の基本的姿勢と私は思っています。勉強を着実に進めるためには、高専生活での目標を立てて日々努力することです。私たち教員は、皆さんの夢を実現するために、皆さんの学習を支援して行きます。

すぐに結果を求めない、回り道したっていいじゃないか

校長補佐（学生主事）鈴木 秋弘



皆さん、自分の中に目標をもっていますか。身近な小さなことでも、すぐには達成できない大きな目標でもいいでしょう。重要なのはその目標を常に意識し、振り返ることです。それがなかなかわからないという人は、何でもいいので、少しでも興味をもったことから“恐れず！あきらめず！”地道に取り組み・掘り下げてみてください。自分で見つけた興味はいつしか目標となり、一生の財産になります。はじめの一步を踏み出す勇気が大切なのです。それができるのが5年間の高専時代です。（先人はっています：スピードが大事なんじゃない。すぐに役立つことは、すぐに役立たなくなると…）

皆さん、親友と呼べる友人をもっていますか。友人はいっぱいいるけど、無二の親友となると……。高専でも学校行事

（遠足、体育祭、球技大会、学園祭、見学旅行）、クラブ（体育会系、文化系；34クラブ）、各種コンテスト（ロボコン、プロコン、プレコン、デザコン）、海外派遣研修（オーストラリア、マレーシア、ベトナム、中国）など魅力的な催し物があります。高専は入学してから卒業までクラスは変わりません。クラス全体で、あるいは自分一人でも進んでチャレンジして、いろいろな人と関わりコミュニケーションをとってください。そこで生まれる付き合いが“絆”となり、“生涯の友”になります。

皆さん、自分に投資をしていますか。高専の夏休み・春休みは長いです。許可を取ればアルバイトも可能です。何かにチャレンジする自分のためにお金を貯めて使ってください。結果はじわりじわりと現れてきます。

最後に、学生会は学校の活性化を目指して活動しています。主役は皆さん一人一人です。

自立をめざして

校長補佐（寮務主事）阿部 高弘



入学おめでとうございます。長岡高専には多くの高校と違い寮があります。ここでは約300人の学生が寮生活を送っています。また、海外からの留学生も含まれています。そして新入生は約4割の学生が寮生活を送ることになります。

寮生活はうまく活用すると下記のようなメリットがあります。

親元を離れて生活することで自立が促される。
先輩、後輩、同学年の友人を得ることができる。
自分で学習するペースをつかむことができる。
先輩、後輩、同学年との交流により人間関係のコミュニケーション能力が高まる。

ただうまく活用できないと自分の世界に閉じこもることになりかねません。

私は大学生の時4年間寮生活を送りました。人間関係で心を痛めたこともありましたがそれを乗り越えたときには強い心を獲得できたような気がします。また、4年間の寮生活が社会人になったときにコミュニケーション能力を高める経験になったことを実感できました。

なお、寮にはルールがあります。寮には多くの学生が一緒に生活しています。自分勝手な考えや行動をある程度慎み他人のことを尊重していく必要があります。そのために集団生活のルールを守りみんなの役に立つ行動を心がけてください。これから卒業までの間有意義な学生生活そして楽しく充実した寮生活を送ってください。

新入生を迎えて

校長補佐（専攻科長）宮腰 和弘



専攻科入学おめでとうございます。

本科5年修了後、2年間さらに専門的な勉学を続けていくことになります。

長岡高専専攻科が、平成12年4月に設立以来、13期生となります。高等教育機関としての専攻科は、2年の課程を修了すると専攻科修了、学士取得、JABEEコース修了の3つのタイトルを手にすることができます。皆さんが専攻科進学を決めた動機は、どんなところにあるでしょうか。専攻科は、大学編入に比較してこれまで行ってきた卒業研究を継続していけるというメリットがあります。その結果修了生の多数が学会での発表を行い、研究活動が活発に行われています。

一方、企業やJABEEの要求は、1年生必修のインターシップなどを通じてコミュニケーション能力の向上やチームで仕事をするための能力が求められてきています。これらは、課外活動、学校行事、海外研修などの機会を積極的に利用して養っていく必要があります。

また、修了後の皆さんに期待される能力を向上させるのは、当然のことですが、それ以外にもやらなければならないことは、多数あります。専攻科生は、忙しいという話も聞きますが、時間を有効に利用して人間としての知識の幅を広げていていただきたいと思います。

どうか、マンネリに陥らず有意義な学生生活を送ってください。

学生相談室長・新入生学級担任 からのメッセージ



時には頼ることも大事

学生相談室長 猪平 直人



新入生みなさん、ご入学おめでとうございます。受験を終えて、新たな環境に飛び込む皆さんは、今どのような思いを抱いているのでしょうか。新生活のスタートは、希望に満ちた明るいものですが、そこには不安もつきものです。見知らぬ他人との出会い、新しい教科、将来への漠然とした不安などなど。まずは思い切って飛び込んでみてください。

みなさんはこれから、自分の将来に役立つ糧を、自分の中に意識して積み重ねていかなければなりません。勉強も、課外活動も、自らの意志でつかみとり、自分の力で問題に対処するよう努めるうちに、いつか成長している自分に気付くことでしょう。

けれども、そうした活動には、心のエネルギーが必要です。そのうえ新しい環境や、人生の大きな変化は、それ自体が大きなストレスです。今は希望と喜びしか感じていない人でも、実際には知らないうちに心のエネルギーを消費してしまっていることもあるのです。

まっていることもあるのです。

悩んだり、不安に襲われたり、心が疲れたと感じたときは、どうすればよいのでしょうか。悩みを抱えたまま耐えているのも一つの対処法ですが、耐えているだけではどうにもならないと感じたときには、誰かに気持ちを打ち明けてみてください。一人で頑張るだけでなく、周囲の誰かと気持ちを分かち合い、頼れるときには人に頼ることも、これからのみなさんには必要なことなのです。

悩みや辛さを誰に話したらよいかわからないときには、ぜひ学生相談室を利用してください。本校の学生相談室は全学科に相談員がおり、看護師・カウンセラーも所属しています。相談内容は、勉強のこと、人間関係のこと、心や体の不調など、どんなことでも構いません。相談の秘密は厳重に守られます。また、本人や関係者の同意を得て、問題解決のための手助けをすることもできます。保護者の皆様もご利用になれます。利用方法については、別途配布する学生相談室だよりと、本校ホームページをご覧ください。

有意義な5年間に向けて

機械工学科担任 新井 好司



入学おめでとう。皆さんはこれから5年間、長岡高専で学んでいくことになります。高専では、中学校とは異なる点が非常に多く、最初は戸惑う事が多いでしょう。しかし、自然と慣れていきますので心配はいりません。

高専はエンジニアになるために専門的な勉強をする場です。当然、勉強内容もこれまでとは異なり、格段に難しくなっていきます。有意義な5年間を過ごすためにはス

タートが肝心です。ぜひ、1年から意欲的に、そして自主的に勉強に取り組んでください。また、いろいろ活動等にも積極的に参加してください。高専には多くの機会があるはずです。高専で大事な事は、自ら積極的に動く姿勢です。受身の姿勢で、必要最低限の事だけをして過ごせば、高専の5年間は虚しいものになるでしょう。有意義な高専生活になるかどうかは自分次第です。待っていれば、まわりが用意して持ってきてくれる物ではありません。是非、頑張って充実した生活を送って下さい。

「自分」をつくる5年間

電気電子システム工学科担任 今野 哲



新入生諸君は、これからの5年間で「自分」をつくり上げていくことになります。10代後半は現代人にとって大切な時期だ。この5年間の過ごし方いかんが、人生の方向が決まる。

「若さ」はしばしば真っ白なキャンバスにたとえられる。未来への可能性に満ちていると言えば聞こえはいいが、ようするに「空白＝からっぽ」ということだ。からっぽの今の自分を、どうやって強靱な人格に鍛えていくか。自分

をつくるというのは、そういうことだ。

まだ何者でもない無名の自分がすべての出発点だ。一夜漬けで「自分」をつくることはできない。高専生活を通して、己の足で一歩ずつ進んで行くしかない。むろん根幹にあるのは学業だ。学業を軽蔑する者は学生ではない。長岡高専の学生である以上、質量ともに厳しい研鑽が求められる。日々怠ることなく、真剣に取り組んでほしい。たゆまぬ努力によって充実した5年間となることを願う。

入学おめでとう 未来への扉をあけましょう

電子制御工学科担任 佐藤 公俊



私は皆さんに明日への希望をかたて、皆さんに未来を切り開いてもらいたいと、切に願ってきました。

このたびの2011年3月11日の東日本大震災に際して、ボランティア・NPO・被災した市民の皆さんが示した、助け合いや、絆や市民の連帯は社会にとって非常に大切なことです。しかしながら、東日本大震災による東京電力福島第1原発の事故以降、日本の社会は数十年以上続く放射能と共存する社会となりました。日本では、放射能から適切な距離をとって生活しなければなりません。

皆さんは、こうした問題の解決に役立つ技術者、あるいは、少なくともこの問題を意識した技術者になってください。そのために皆さん、長岡高専のサポートの下、学校での勉強や部活や学生生活において、自ら考え自ら調べて、人と真摯に話をして理解しあい、技術と社会貢献について学び、未来への希望や友情・絆を育んでください。皆さんが、将来、人を愛して大切に、研究やビジネスや市民活動の場から互いに協働して社会に貢献できる人間となつてほしいと、心より願っております。

入学おめでとう

物質工学科担任 田中 聡



新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

今、みなさんの目の前に5年間という時間があります。ここからの5年間は、人間がもっとも柔軟でもっとも成長できる時期です。当たり前のことなのですが、このことをもう一度頭に刻み、着実な努力を積み重ねていただきたいと思います。

現在の日本は、政治も経済も不安定で、暗いムードに覆われています。先が見えず、大人たちも動揺しています。みなさんも将来に対する漠然とした不安を持っ

ているかもしれません。しかし、今、みなさんがやらなければならないのは、これからどんな時代が来ても生きていけるだけの人間としての資本を蓄えることです。勉強、クラブ活動、学生会活動、国際交流、ボランティアなど貪欲に取り組み、しっかりとした力を身に付けていただきたいと思います。どうなるかと心配するより、どうするかに全力を尽くす。お互いにこの精神で頑張ってください。

5年後、みなさんは20歳になっています。どんな「大人」になっているのか、成長ぶりを今から楽しみにしています。

新入生へ

環境都市工学科担任 横山 剛士



入学おめでとうございます。

厳しい受験勉強を終えた現在、「学業に打ち込みたい」、「部活動を頑張りたい」、「友達をたくさん作りたい」など、それぞれワクワクした気持ちを持って入学してきていることと思います。長岡高専には、いろいろな学問分野やたくさんの部活動があり、そうしたみんなの思いに応える場が用意されています。いろいろなことに積極的にチャレンジして欲しいと

思います。

長岡高専の学級活動や学校行事、部活動は、単に教員から「あれをしなさい」「これをしなさい」と与えられるものではありません。学生と教職員が一体となって「どうしたらよいだろう」と知恵を出し合いながら創られているものです。みんな一人ひとりが「わたし（たち）が長岡高専を創っているんだ」という自覚を持って、豊かな学校生活を送って欲しいと思います。

施設紹介

総合情報処理センターを活用しよう

太刀川 信一 / 高橋 章 / 竹部 啓輔 / 渡邊 雅博

総合情報処理センターでは、長岡高専のネットワーク全体を管理しています。これにより皆さんは校内や寮などから様々なネットワークサービスを受けることができます¹⁾。学生全員にメールアドレスが配布され、そのメールの送受信をインターネットを利用して遠隔地から行ない、携帯電話に転送できます²⁾。また、センター内のデジタルカメラ・大型プリンターなどのマルチメディア関連機器も利用できます。6号館5階にあるWebカメラからの風景画像の配信サービスも行っています³⁾。センター端末室は、授業の無い時間や放課後に一部開放しています。当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

- 1) <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/>
- 2) <https://webmail.nagaoka-ct.ac.jp/>
- 3) <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/webcam/>



「地球ラボ」を活用しよう!

地球ラボ室長 物質工学科 荒木 秀明

本校は留学生の多い高専です。留学生との交流に興味があって本校を志望した人もいるでしょう。昨今、インターネットを通じて世界中の人々と繋がるチャンスがあります。もっと直接的にいろんな人たちと友だちになりたいというあなたを応援するのが「地球ラボ」です。地球ラボは様々なイベント活動を通じて国際人として大きく活躍するための拠点です。活動内容は下記のアドレスにアクセスしてみてください。みなさんのさまざまな活動をサポートできる機器が充実しており、自由に使えます。まずは、視きにきてみませんか?

地球ラボ開室 月曜から金曜12:00~18:00 (図書館棟1F)
長岡高専 地球ラボねっと <http://chikyulab.nagaoka-ct.ac.jp/>



保健室からのご案内

石丸 のり子

保健室は皆さんの健康管理と精神衛生のためにあります。・健康診断は、年1回必ず全学生に実施されます。都合が悪い時は事前に申し出てください。・学校医師が月に1度健康相談を行なっています。体の事などで心配なことがあれば相談にきてください。・学校、寮内でケガした時の応急処置や医療機関へ受診した場合の保険請求の手続き等も行ないます。また、具合が悪く休養したい時には保健室で休むことができます。・毎週火曜日と金曜日には隣室の相談室にてカウンセラーが心の相談に応じています。学内には6名の相談員がおり、いつでも対応していますので、どうしてもいかならない時は保健室にきてください。・月2回程度、お茶など飲んで気軽に話しのできる懇話会を開催しています。勉強の仕方が分からない、友達ができない等困っていることがあれば遠慮せず来てください。保健室での大切な案内や連絡は4号館掲示板でお知らせします。



高専の勉強は図書館で

環境都市工学科 塩野 計司

高専生がすることは勉強だけではありません。でも、勉強しようと思ったときは、図書館の本と空間を利用してください。入学したばかりの学生にも専門の技術のことが分かるように、やさしく書かれた本がたくさんあります。2年後、3年後の勉強や10年後、20年後の技術者としての仕事について知るためのヒントが図書館にはあります。

図書館には、いろいろなスタイルの勉強ができるように、いろいろな空間が用意されています。一人で勉強するのに適した空間も、友達といっしょに勉強するための空間もあります。図書館に足を運んで、教室ではできない、いろいろな勉強をしてください。



平成24年度 2012 行事予定



学校行事

4月 1 日(日)～4日(水) …… 春季休業
4月 5 日(木) …… 入学式
4月 6 日(金) …… 始業式・課外活動報告会
専攻科ガイダンス
学生会行事
4月 9 日(月) …… 授業開始
4月10日(火)～12日(木) …… 新入生宿泊研修
4月19日(木) …… クリーン作戦(予備日:4月26日(木))

5月10日(木) …… 遠足(予備日:5月17日(木))
5月12日(土) …… 専攻科推薦入試
5月18日(金) …… 専攻科推薦合格発表
5月21日(月) …… インターンシップガイダンス①

6月 1 日(金) …… 開校記念日
6月 2 日(土) …… 創立50周年記念式典
6月 5 日(火)～8日(金) …… 学科1～3学年中間試験
6月16日(土) …… 専攻科学力入試
6月21日(木) …… 歯科検診日
6月22日(金) …… 専攻科学力入試合格発表
6月30日(土) …… 学科1年合同保護者会
6月30日(土)～7月22日(日) …… 関東信越地区高専体育大会
本校開催種目:7月14日(土)～15日(日) バスケットボール
:7月15日(日) 柔道

7月25日(水)～31日(火) …… 前期末試験
7月31日(火) …… インターンシップガイダンス②

8月 2 日(木) …… 校内大清掃
8月 4 日(土)～5日(日) …… オープンキャンパス
8月 8 日(水) …… 開校記念日の代休
8月 9 日(木) …… 創立50周年記念式典の代休
8月10日(金) …… 臨時休業日
8月11日(土)～9月23日(日) …… 夏季休業
8月18日(土)～28日(火) …… 全国高専体育大会(開催地:中国地区)
8月31日(金)～9月2日(日) …… 関東信越地区高専文化発表会(小山)

9月12日(水)～28日(金) …… 学科1～4学年保護者会
9月24日(月) …… 後期始業式・課外活動報告会
9月25日(火)～28日(金) …… 学科4年見学旅行
9月26日(水) …… 学科3年工場見学
9月27日(木) …… 後期授業開始(学科4年以外)

10月 1 日(月) …… 後期授業開始(学科4年のみ)
10月 4 日(木) …… 防災訓練
10月16日(火) …… 体育祭
10月18日(木) …… クリーン作戦(予備日:10月25日(木))

11月 1 日(木) …… 午前補講・午後未工祭準備
11月 2 日(金)～3日(土) …… 未工祭(学園祭)
11月 4 日(日) …… 未工祭片付け
11月27日(火) …… 学科4年編入学試験(臨時休業日)
11月28日(水)～12月3日(月) …… 学科1～3年中間試験



寮行事

12月4日(火)……………学科4年編入学試験合格発表
 12月12日(水)……………クラスマッチ・学生総会
 12月13日(木)……………校内大清掃
 12月24日(月)～1月6日(日) ……冬季休業

1月7日(月)……………授業再開
 1月9日(水)～11日(金) ……学科2年スキー合宿
 1月10日(木) ……校内一斉試験の日
 1月18日(金) ……学科1年推薦・専攻科社会人
 特別選抜入試(臨時休業日)
 1月22日(火)……………専攻科特別研究発表会
 1月25日(金)……………学科1年推薦・専攻科社会人
 特別選抜入試合格発表
 1月30日(水)～31日(木)……………卒業研究発表会

2月8日(金)～15日(金)……………学年末試験
 2月21日(木)……………校内大清掃
 2月24日(日)……………学科1年学力入試
 2月25日(月)……………臨時休業日

3月1日(金)……………学科1年学力入試合格発表
 3月2日(土)～18日(月)……………臨時休業
 3月19日(火)……………第47回学科卒業式
 第12回専攻科修了式
 3月20日(水)～31日(日)……………学年末休業

4月1日(日)～3日(火)……………指導寮生・寮友会合宿研修
 4月4日(水)……………開寮
 4月5日(木)……………新入寮生懇談会、歓迎夕食会
 5月9日(水)……………寮防災避難訓練
 6月15日(金)～17日(日)……………寮祭
 8月8日(水)……………閉寮
 9月18日(火)～19日(水)……………寮生保護者会
 9月23日(日)……………開寮
 12月22日(土)……………閉寮
 1月6日(日)……………開寮
 1月18日(金)～19日(土)……………冬の寮祭
 3月2日(土)……………閉寮

先輩からのメッセージ



充実した高専生活を

学生会長 井伊 優生

入学おめでとうございます。

皆さんは高専という環境でこれから生活していくことになります。高専の生活は5年という長い期間です。なので、その時間を有効に使うために、部活や学内イベントなどに積極的に参加してください。本校には、独特な部活やイベントがあります。ロボティクス部やデザコン部等は普通高校にはありません。

遠足、球技大会、運動会、学園祭と学内イベントが多いのも本校の特徴です。また、これらのイベントは学生会と呼ばれる本校の自治組織に所属する学生が企画・運営しています。このように企画・運営の自由度が高いところも本校の特色です。

もし興味があれば学生会や部活動に入ったり部活動

や学内イベントに参加して下さい。積極的に部活動や学内イベント参加することで多くの人と関わってください。多くの人と関わることで、視野が開けることと思います。また、その経験が自分の将来像や目標を見つける助けになるでしょう。



新生へ

高志寮寮長 中平 慧

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんはどんな気持ちで

この日を迎えましたか？これから多くのことを学ぶことができる、たくさん友達を作ろう、中学生活より大変かななど、期待や不安、様々な想いを持っていることでしょう。僕も入学式の時はそうでした。中学の頃は五十分授業だったのに、これからは九十分授業、クラス約四十人の中に知り合いが一人もないなど、不安ばかりでした。僕は周りの人から助けてもらわないと一人では何も出来ない人間なので、初めのころは頼れる人が身近にいないととても心細く感じました。でも今は、信頼できる友人が沢山できました。皆さんも同じだと思います。はじめ少ししか話さなかったクラスメートが、来年にはとても大切な友人になっているかも知れません。高専生活五年間を楽しむ時間とするために、自分から友達をつくるようにしてください。

最後に一言、将来のことは勿論大切ですが、今の一分一秒の時間も大切に、楽しい高専生活を過ごしてください。



高専へようこそ

清花寮寮長 徳山 遥香

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。入学したばかりで、期待と

不安で胸がいっぱいだと思います。私も入学当初は親元を離れ、新しい環境に慣れるのに苦労したのを覚えています。なので、新入生のみなさんに役立つかは分かりませんが、高専について少しお話ししたいと思います。

私が1番大変だと感じたことは、課題の多さです。中学の頃は宿題がほとんどありませんでしたが、高専では実験レポートがたくさんあります。どうしてこうなるのかさっぱりわからないときもあります。しかし、社会に出てから、高専で一生懸命課題に取り組んだ経験が生かされると思います！

次に、高専では部活動に入ることをお勧めします。やっているときは面倒だなあと思うかも知れませんが、部活

動に入ることによって他のクラスに友達ができ、上級生とも仲良くなれます。私は水泳部に所属していますが、高専大会に皆で遠征したりするのは、すごく楽しいです。

5年間は案外あっという間だと思います。悔いが残らないように学校生活を送ってください！

学生会役員紹介と一言メッセージ



学生会長 井伊 優生
学生会副会長 大脇 佑二朗
学生会副会長 谷澤 明日菜

役	員	電子制御工学科3年	高野 凱
総務部	部長	物質3年	関崎 千歳
	副部長	環境2年	野内 彩可
	部員	制御5年	佐藤 馨
	部員	機械5年	小野塚 光
	部員	機械3年	斎藤 政典
会計部	部長	物質3年	布施 友梨
	副部長	制御3年	高橋 仁志
	部員	環境4年	菊池 都
	部員	電気5年	古川 貴仁
外交部	部長	機械4年	林 澁一郎
	副部長	制御2年	樋口 弘宣
	部員	制御5年	衆原 峻介
部活動推進支援部	部長	物質3年	若月 夕佳
	副部長	物質4年	野中 大輔
	副部長	環境4年	佐藤 夏生
	部員	機械2年	豊島 果恋
	部員	制御2年	重富あおい
	部員	物質4年	高橋圭太郎
	部員	制御3年	鈴木 拓海
広報部	副部長	機械2年	岩渕 将也
	部員	電気2年	村山 大河
	部員	制御2年	安藤 儼汰

体育委員会	委員長	環境3年	岩渕 崇宏
	副委員長	制御2年	吉田 司
	副委員長	電気4年	佐藤 拓哉
文化委員会	委員長	機械4年	辻本 竜太
	副委員長	電気4年	村上 美優
	副委員長	電気2年	山崎 夏帆
	委員	物質2年	清水 真穂
整備厚生委員会	委員長	電気3年	内藤 拓海
	副委員長	電気4年	関 真之介
	副委員長	機械4年	南雲 光大
図書委員会	委員長	環境3年	辻澤 伊吹
	副委員長	環境3年	金田 卓也
	副委員長	機械2年	筑波 徳之
	委員	物質4年	北山 澁
学園祭実行委員会	副委員長	物質4年	木村 和樹
	委員長	環境4年	土田真実子
	副委員長	物質2年	梶原 優奈
文化発表会実行委員会	副委員長	物質2年	渡辺 真結
	委員	環境4年	佐藤 由佳
	委員長	制御3年	荏原 洋夢
	副委員長	機械2年	星 佳輝
広報部新聞委員会	副委員長	機械2年	伊藤 健地
	委員	電気5年	和泉 政史
	委員	電気5年	和泉 政史

新役員のコメント

●副会長 環境都市工学科4年 谷澤 明日菜

新入生みなさん御入学おめでとうございます。
人生で一度きりの高専生活。思い切り楽しんでください!
みなさんの学校生活が素敵なものでありますよう
学生会では学校行事の運営を全力で行います。
多くの喜びで満ちた毎日を見つけてください。

●副会長 電気電子システム工学科5年 大脇 佑二朗

研究で忙しい身ではありますが、よろしくお願いします。

●総務部長 物質工学科3年 関崎 千歳

総務部は主に、学生総会などでの司会や学生会長選挙の選挙管理委員をします。
高専は普通の高校と違い、自由な学校なので自分が打ち込めることを見つけると
楽しめます。
最後になりますが、御入学おめでとうございます!

●会計部長 物質工学科2年 布施 友梨

会計部ではお金の管理を行っています。また、学生会役員として学生会行事にも
関わっています。部活や行事、クラスなどで皆さんが使うお金なので責任重大で
す。自分なりに精一杯頑張りますのでよろしくお願いします!

●外交部長 機械工学科4年 林 澁一郎

新入生みなさんご入学おめでとうございます。外交部部長を勤めさせてもらって
る林と申します。ここ長岡高専には毎年いくつかの行事がありますが今年の学生会は
一味違うので各イベントを楽しみして下さい。

●部活動推進支援部長 物質工学科3年 若月 夕佳

ご入学おめでとうございます!
高専には運動部・文化部合わせて30個以上の部活動があります。部活に入って
先輩達と楽しく部活動しませんか?入りたい部活が複数あつて迷ったときは、両方
入っても大丈夫です。みんなで部活動しましょう!

●広報部長 電子制御工学科3年 鈴木 拓海

新入生の方、はじめまして。
高専は、意味で普通の高校とは違うので、はじめは不安になったりすることがある
と思います。
そんな中で忘れないで欲しいのは、気難しそうな先生も、怖そうな先輩も、敵では
なく味方だということです。
失敗を怖がらず、様々なことに挑戦してみてください。

●体育委員長 環境都市工学科3年 岩渕 崇宏

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは長岡高専に入ってこれ
から先楽しいことがたくさんあると思います。僕は体育委員長として体育祭、球技
大会などで、新入生の皆さんがみんなで力をあわせて頑張り、楽しめることができる

ような企画を作り、実行していきたいと思いますので、これから1年間よろしく願い
します。

●文化委員長 機械工学科4年 辻本 竜太

文化委員会では、遠足やクリスマスツリー等の設置を行います。
遠足では、毎日のつらい勉強を忘れて楽しめる、色々な企画を用意しています。
思い出に残る行事になると思いますので、みなさん楽しみにしてください。

●整備厚生委員長 電気電子システム工学科3年 内藤 拓海

整備厚生委員長の内藤です!!
この学校では貴重な体験や授業ができます。
ですが、授業だけでは体験できないことも、多くあります。
なので皆さんには、部活や学生会などの活動にも参加することをお勧めします!!
よろしくお願いします!!

●図書委員長 環境都市工学科3年 辻澤 伊吹

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
図書委員会では皆さんから本に興味を持ってもらうため活動しています。
高専の図書館にはたくさん本があるのでぜひ一度足を運んでみてください。
そして本が好き、という方はいつでも図書委員会に大歓迎します。
これからよろしくお願いします。

●学園祭実行委員長 物質工学科4年 北山 澁

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
長岡高専は様々な活動に取り組むことができます。
楽しまなきゃ損です!いろんなことを経験して、長い学園生活を楽しんでください。
楽しい学園祭を企画できるようにがんばります!

●文化発表会実行委員長 環境都市工学科4年 土田 真実子

みなさんこんにちは!
まず文化発表会ってなに?と思うかもですが簡単に言うと、関東信越地区の高専
の文化部や同・愛好会が集い、部活動の成果や、個人の作品などを発表して"交流
を深める場"です。
他高専の人と触れ合う良い機会にもなると思うので参加してみてください!
今年1年間よろしくお願いします。

●広報部新聞委員長 電子制御工学科3年 荏原 洋夢

ご入学おめでとうございます。
新聞つくるって人です。最近、若者の活字離れとよく言われますがいつもディス
プレイの前に座っているであろう高専生は当てはまらないでしょう。新聞をよろしく
お願いします。

クラブ部長からの一言メッセージ



★陸上競技部 機械工学科 須藤 大翔

こんにちは！陸上部は毎週月曜日～木曜日、土曜日に活動しています。高専生活を充実させるためには、部活などでより多くの仲間を作ることが非常に大切です。陸上部は経験者、未経験者関係なく大歓迎です！

★ソフトテニス部 物質工学科 江部 日南子

ソフトテニス部は、高専大会に向けて日々練習をしています。部員内とても仲がよい楽しい部活です。興味のある方は、初心者の方でも大歓迎です。ぜひソフトテニス部に来てください。

★硬式テニス部 電気電子システム工学科 桑原 佑斗

僕達テニス部は放課後、テニスコートで活動しています。一人一人が目標を持ち、技術の向上を目指し練習に励んでいます。部員全員が仲良く楽しい部活です。興味があったら是非来てみてください。大歓迎です。

★バドミントン部 環境都市工学科 井比 亨

バドミントン部は第2体育館で活動しています。部活の雰囲気や先輩と後輩との仲も良く、楽しみながらできます。興味のある人は是非来てみてください。経験者、初心者、大歓迎です。

★フットサル同好会 機械工学科 佐藤 広直

部員のほとんどが初心者で、毎回楽しく練習をしています。ボールを蹴ることができれば誰にでもできるのでぜひ足を運んでみてください。経験者はもちろん初心者も大歓迎です。

★山岳部 環境都市工学科 田中 文彦

山岳部は山を上り登頂の達成感を味わうのを目的として活動しています。興味がある人はぜひ来てください。初心者でも安心して登れます！

★柔道部 環境都市工学科 品川 彰

新入生は入学おめでとうございます。柔道部は柔道場で活動しています。高専から柔道を始めた部員もたくさんいます。興味を持った方や経験者など、どなたでも大歓迎です。是非、柔道部に来てください。

★スキー部 機械工学科 藤井 智久

スキー部はスキー検定の獲得を目的として活動しています。興味がある人はぜひきてみてください。初心者でも大歓迎です。一緒にスキーを上達させながら楽しみましょう。

★アーチェリー部 電気電子システム工学科 酒井 優介

アーチェリー部は楽しむというのを第一に活動しています。部員の大半が高専に入ってアーチェリーを始めた人はかなりので気軽に入学してください。一緒に楽しく活動しましょう。

★水泳部 環境都市工学科 横 敬介

水泳部は毎年、全国高専大会出場者を多数輩出し各人が入学した瞬間から活躍できます。更に年3回の合宿を通し部員同士の仲も良く楽しいです。皆さんの入学を待っています。

★サッカー部 電気電子システム工学科 島山 行朗

サッカー部は焼肉を目的に活動しています。試合に勝っても負けても焼肉行きたい。でもどうせなら勝って行きたい！ということで日々練習しています。サッカーが好き、焼肉が好き、という人はぜひきてください！初心者大歓迎。

★硬式野球部 電子制御工学科 渡辺 隆之助

硬式野球部は現在部員15名とマネージャー2名で活動しています。それぞれがしっかりと目標を定めて、一生懸命練習しています。部員同士の仲が良く、練習の雰囲気はとても明るいです。野球好きの人はぜひ硬式野球部へ。マネージャーも募集しています。

★バスケットボール部 環境都市工学科 数井 佑丞

私達バスケットボール部は、主に夏の地区・全国高専大会優勝を目標に、日々の練習に励んでいます。今年は地区大会の開催地が長岡ということもあり、部の士気も高まっています！経験者はもちろん初心者も大歓迎です！

★剣道部 物質工学科 間 航司

剣道部は平均活動人数3人程度で活動しています。人数は少ないですが楽しいです。中学の時やっていた経験者だけでなく、初心者の方も是非参加してください。

★卓球部 電子制御工学科 石川 佳佑

卓球部は精神的に強い卓球をすることを目標として活動しています。また、初心者から経験者まで様々な人が取り組める活動を目指しています。興味がある人は、ぜひ来てください。

★バレー部 環境都市工学科 小熊 啓斗

僕達バレー部は高専大会全国出場を目標に日々頑張っています。興味のある方、やる気のある方大歓迎です！是非、見学に来てください。マネージャーも大歓迎です！

★ハンドボール部 電子制御工学科 南雲 勇輝

ハンドボール部は火・木・金・日曜日に第一体育館で活動しています。去年は全国大会に出場しました。今年も全国大会目指して頑張っています。部員全員が高専に入ってから

始めました。誰でも絶対に上達します！一緒にハンドボールを楽しみましょう。

★ゴルフ部 物質工学科 五十嵐 なおき

ゴルフ部です。ゴルフ部はお金のかからないゴルフをモットーに活動しています。先輩や先生が優しく指導してくれるので初心者大歓迎です。おもに活動場所は悠久山ゴルフガーデンで行っています。自分の目標を作ってのびのびと活動をしています。一緒にゴルフを楽しみましょう。

☆ブラスバンド部 環境都市工学科 石塚 充朗

ブラスバンド部はみんなで楽しく演奏することを目標としています。経験者、未経験者問わず、大歓迎です。高専から楽器を始めた人も多くいるので、心配無用です。

☆美術部 電気電子システム工学科 的山 文音

美術部は、それぞれが色々な美術製作をしています。和気藹々とした雰囲気、様々な学科、学年の人が居るので、色々な人と交流できます。また、行事を通して他の高専や高校との交流も出来るので、とても楽しめます。こんな美術部に興味のある方は是非部室まで足を運んでみてください。

☆制御システム研究愛好会 電気電子システム工学科 安達 大和

制御システム研究愛好会は部員一人一人が自由に電子工作などを行っています。この部活に必要な機材も揃っていて、他人から干渉されることがないので電子工作を趣味でやってみたいけど機材が揃えられないという人にお勧めです。

☆インターアクト部 物質工学科 姉崎 優

インターアクト部は主に留学生との交流を目的としています。また、ボランティア活動も行っているの「留学生と交流してみたい」「ボランティア活動に興味がある」という人は大歓迎です！また、高専ならではの経験ができる場所なので興味がある人はぜひ来て下さい！

☆軽音楽部 電気電子システム工学科 高野 健太

軽音楽部は既にバンド組んで活動をしている人から、まだ楽器に触ったことがない人まで幅広く受け入れている部活です。学園祭ライブ、部内ライブなどの企画もしています。少しでも興味がある人はぜひ入学してみてください！

☆写真部 環境都市工学科 坂詰 康也

写真部は毎週月曜日と水曜日に活動しています。部室でお話をしたり写真の管理をしたり天気の良い日には屋外へ撮影に行ったりしています。カメラを持っていない方も大歓迎！部室は、学生食堂がある洗心館の二階です。

☆電算機部 電子制御工学科 久保田 大登

まず電算機とはパソコンのことです。この部活ではパソコンを使い主にプログラミングを行っています。興味がある人や初心者の人も大歓迎です。Let's make a game together!

☆デザイン部 環境都市工学科 井口 建斗

デザイン部とは、橋を設計して、実際に木材などで制作するなどといったことをやっています。また、毎年11月に行われているデザインコンペティションという、各高専が橋を制作して、その強度を競い合う競技にも参加しています。設計に興味がある、何かを制作するのが好きだという人は、ぜひこの部活に参加してください。

☆文芸部 物質工学科 源川 光平

文芸部の主な活動は、部誌発行と演劇公演です。部誌は部員が思うままに筆を走らせています。演劇は他の高専の前で発表する機会もありますよ。自分をいろいろな形で表現してみたいという人は是非文芸部を覗きにきてください！

☆英語部 電子制御工学科 和田 純也

英語部とは、英語を勉強して、実際にみんなが思うように使いたいと思います。英語部はそんな概念をぶち壊すための活動を行っています。「英語が苦手だな〜」という人は一度英語部に来てみてください。きっとあなたの考えが変わりますよ！

☆書道部 機械工学科 下條 恭

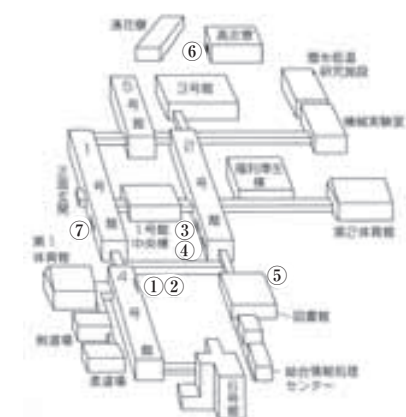
書道部では、大会に向けて作品を仕上げる事と、日々自分の書きたいことを気楽に書いてたりして書を楽しむ事を目的として活動しています。みんなで楽しく活動しているので初心者・経験者問わず気軽にどうぞ！

☆化学部 物質工学科 國元 康

化学部の主な活動は、学祭や文発での公開実験で、普段はこれらの行事で行う実験の話し合いや、予備実験をしています。言ってくれば好きな実験も出来ます。フリーダムな部活なので是非入ってみてください。

☆ロボティクス部 機械工学科 栗山 高明

ロボティクス部はNHK高専ロボコンのためのロボットづくりを主な活動としています。活動は大変かもしれませんが、とても楽しく、やりがいがあるので是非来てください。



学生のための窓口

- ① 学生課教務・入試グループ
【教務・入試担当】4号館1階
 - ・学生証の交付
 - ・欠席届の提出、休学、復学、退学の願出
 - ・時間割変更、休講などの確認
 - ・卒業証明書、成績証明書の交付
- ② 学生課学生支援グループ
【学生支援担当】4号館1階
 - ・課外・学外活動、合宿の手続き
 - ・奨学金、授業料の免除
 - ・旅客運賃の割引証・通学証明書の交付
 - ・校内アナウンスの機器使用
 - ・教室掃除用具の補充
- ③ 保健室 2号館1階
 - ・保健衛生相談、病気、ケガの手当
- ④ 学生相談室 2号館1階
 - ・精神的カウンセリング（悩み相談等）
- ⑤ 図書館
 - ・図書・雑誌・新聞の閲覧、貸出、返却
 - ・情報検索サービス
 - ・文献複写サービス（有料）
 - ・A/V資料の視聴
- ⑥ 学生課学生支援グループ
【寮務担当】
 - ・入退寮の手続き
 - ・寄宿料の免除（風水害等の場合）
 - ・集会、欠席などの寮関係手続き
- ⑦ 総務課財務・企画グループ
【予算・経理担当】1号館1階
 - ・授業料の納付
 - ・学生会費その他の経費の納付

平成24年度第1学年入学者選抜実施報告



平成24年度第1学年入学者選抜は、推薦による選抜は、本校を含む県内3か所（長岡市、新潟市、上越市）に会場を設け実施し、学力検査による選抜は、東京会場を加えた4会場において実施しました。今年度は、志願者が317名と昨年度とほぼ同数。競争率は定員200名に対し、1.59倍となりました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。来年度入学者の選抜も受験生の便宜に最大限配慮し、県内外複数会場における実施を継続し行います。

平成24年度入学者選抜では、推薦による選抜、学力検査による選抜合わせて225名の合格者のうち、所定の入学手続きを行った208名に入学を許可しました。

● 全 体

学 科 別	機 械	電気電子	電子制御	物 質	環境都市	合 計
志願者数*	71	66	53	60	67	317
合格者数	45	45	45	45	45	225
入学定員	40	40	40	40	40	200
志願倍率	1.78	1.65	1.33	1.5	1.68	1.59

*志願者数：最終的に合格となった学科を志望学科として整理

■ 推薦による選抜

平成24年1月20日(金)に推薦による選抜を実施しました。80名程度を定員としているところに特別推薦志願者2名を含む122名が志願しました。面接による試験により（特別推薦は面接試験とプレゼンテーション）選抜をおこない78名を合格とし、1月27日(金)に合格発表を行いました。

● 推 薦

学 科 別	機 械	電気電子	電子制御	物 質	環境都市	合 計
志願者数	13	25	32	29	23	122
合格者数	13	16	17	16	16	78
推薦実質倍率	1	1.56	1.88	1.81	1.44	1.56

■ 学力検査による選抜

平成24年2月19日(日)に学力検査による選抜（理科、英語、数学、国語、社会の5教科）が全国の国立高専で一斉に実施されました。

大雪の冬に、当日も大雪。長岡会場では交通事情による遅刻者が数名おりましたが、スムーズな遅刻者対応により受験者全員無事受験を終了することができました。

選抜の結果、学科により28～32名を合格とし合計147名を合格者として2月24日(金)に合格発表を行いました。

平成24年度 第1学年中学校等所在地域別入学者数

県内市町村、県外		入学者数	学科別内訳				
			機 械	電気電子	電子制御	物 質	環境都市
県内	長 岡 市	93	10	18	19	24	22
	新 潟 市	21	5	4	4	4	4
	見 附 市	21	3	3	5	6	4
	三 条 市	14	2	4	1	2	5
	上 越 市	10	3	3	2		2
	小 千 谷 市	9	1	1	3	1	3
	柏 崎 市	8	4		3	1	
	燕 市	5	2	2	1		
	南 魚 沼 市	4	2		2		
	妙 高 市	2	2				
	五 泉 市	2	2				
	魚 沼 市	1	1				
	新 発 田 市	1	1				
	十 日 町 市	1				1	
	津 南 町	1		1			
	弥 彦 村	1		1			
	田 上 町	1				1	
	出 雲 崎 町	1		1			
県外	糸 魚 川 市	1			1		
	胎 内 市	1			1		
	村 上 市	1					1
	埼 玉 県	4	1	2		1	
	東 京 都	1			1		
	福 島 県	1		1			
	千 葉 県	1	1				
県外	神 奈 川 県	1					1
	静 岡 県	1	1				
入学者計		208	41	41	43	41	42



専攻科1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんにとって、有意義かつ実りある2年間になる事を期待しています。今回の専攻科だよりでは、専攻科1年生の皆さんに有意義な2年間を過ごして頂くために、現専攻科2年生に専攻科1年の時の感想や今後の抱負さらには1年生へのアドバイス等について書いて頂きました。色々と参考になる内容となっていますので、一読をお勧め致します。



非常に反省の多い一年

電子機械システム工学専攻 (機械工学科出身)

全 潤樹

専攻科は、本科のときとは違いほとんどが選択科目です。自分の好きなように二年間の授業計画を組むことができます。自分は研究のためのまとまった空き時間が欲しかったため前期に多くの授業を組み、後期ではほとんどが空き時間の授業計画にしました。

また専攻科の授業はすべて学習単位です。授業の終わりには毎回課題が出ます。専攻科の課題ということもありひとつひとつが難題です。そのことを失念していたわたしは前期で毎日毎日課題に追われる日々を送ることになりました。そして忙しい半期が終わると、前期とはうってかわって空き時間の多い後期が始まりました。後期ではほとんどの日が一二限休で、「明日は遅く起きてもいい」という気持ちで就寝時間を伸ばしていきその結果、どんどんと不規則な生活となっていました。その結果、研究もあまり捗りませんでした。

そうして迎えた中間発表では、改めて研究の進捗状況の遅れを気づかされました。まだまだやり残した実験、解析が多くあり、自分の研究はもしかしたら半分も終わっていないかもしれません。今年、そして本年度は、

研究を必死に行い、そして来年の特別研究発表ではきちんと成果が出ているよう頑張りたいと思います。



専攻科での1年間

電子機械システム工学専攻 (電気電子システム工学科出身)

小池 貴之

専攻科に入学してからの1年間は充実した日々が続き非常に短く感じました。

私が専攻科に入学した理由は5年生の時と同じ研究室で継続して研究を続けられるという点が魅力に感じたからで、専攻科では5年生の時よりも研究に専念できると考えていました。入学してみると専攻科の授業は全て学習単位であるため毎回出される課題に追われ、なかなか研究に専念するという事まではできませんでした。しかし課題がたくさん出されたことで学習時間が増え、授業内容の理解が進んだことは非常に有意義でした。

後期になると授業時間よりも研究の時間が増え、やっと研究に専念できる環境となりました。研究の基礎的な部分から勉強しなおし、より自分の研究に興味を持てたのでやりがいを感じるようになりました。また中間発表のポスターセッションではたくさんの先生方からご指摘をいただき、今後の研究方針を考えるいい機会となりました。

そしてこれからは研究、勉強だけでなく就職活動も本格的に始めなくてはなりません。これから本当にやりたい事は何なのか自分をしっかりと見つめ直して残り1年となった長岡高専での学生生活を最後まで気を緩めずに送りたいと思います。



専攻科での1年を振り返って

電子機械システム工学専攻 (電子制御工学科出身)

駒形 隼仁

専攻科に進学してから1年が経ちます。今までと同じ学校に通うものの、専攻科は本科の時と比べて色々変わった点もあり、この1年は忙しく、そしてとても短く感じました。

この1年を振り返ってみると、自分の中で色々考えることが多く、自分の人生にとっても大きな節目になったと思います。例えば、専攻科では授業がすべて学習

単位となり課題が毎回あり、その他にも色々自分で把握しておかなければいけないことも多く、今までの予定の立て方では自己管理がうまく出来ずに苦勞しました。それと同時に、これから研究や仕事をする上で、今まで以上に自己管理を徹底しなければいけないと痛感しました。また、インターンシップを通して実際に働いたり、就職活動で多数の企業を調べていく過程で、自分が本当にやりたいことは何だろうか、今の自分には何が出来るだろうか、ということを再度考えさせられました。

今年は色々悩むこともありましたが、自分にとって良い経験になったと思います。専攻科も残り1年です。これからは研究時間が増えることもあり、気を引き締めて残り1年で何が出来るかをしっかり考え、研究や就職活動などを通して成長していきたいと思っています。



て残りの1年を有意義に使えるように努力していきたいです。



専攻科での1年間を振り返って

物質工学専攻

下村 拓実



専攻科に入学して、早くも1年が経過しようとしています。この1年はあっという間に過ぎて行きました。それほどに、忙しくも楽しい充実した1年が過ぎました。

私が、専攻科に入学した理由として同じ研究室で研究を3年間続けられることです。しかし、いざ始まってみると専攻科は学習単位の授業なので毎日のように課題が出され、なかなか思うように研究ができませんでした。しかし、後期は授業も少し減って研究の時間が多く取れるので、前期に時間が取れなかった分の研究活動ができると思います。

もう一つの理由は少人数で深い専門知識を学べるからです。すべての授業で課題が出されるためとても忙しいです。しかし、本科で習わなかったことなど深い勉強ができるため、とても充実感があります。

専攻科に入学して自分なりに充実した学校生活が送れているので専攻科に入ってよかったと思っています。しかし、専攻科は本科の延長線上で環境も変わらないので気が緩みがちになりますが、気を引き締め

専攻科での1年間を振り返って

環境都市工学専攻

五十嵐 彩絵



専攻科に入学してもうすぐ1年が経ちますが、この1年間を振り返ってみると、とても短かったように感じます。

私が入学して一番驚いたのは課題の多さです。専攻科の授業は全て学習単位の授業なので、毎回沢山の課題が出ます。また、授業は学科の枠を超え、幅広い範囲について学びます。全く知識のない分野について学ぶのは、辛く、授業について行くのに必死でした。けれども、今まで自分が学んできた分野と繋がっている教科もあり、結果として知識を深めることに繋がったと思います。また、専攻科では本科に比べてプレゼン形式・ゼミ形式の授業が多かったので、考える力を身につけることができたと思います。

夏季休暇中に参加した赤城のフレッシュセミナーでは、他高専の専攻科生との意見交換を通して、長岡高専の特色について改めて考える良い機会になりました。専攻科になると本科の時よりも女子学生が減るので、他高専の女子学生と交流できたのはとても貴重で、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

これから就職活動や研究で更に忙しくなってきますが、「気づいたら専攻科の2年間が終わっていた」とならないよう、時間を有効活用して、残りの1年間で充実させていきたいと思っています。



TOPICS

校内一斉試験

正月明けの1月12日(木)午前中に、校内一斉試験として3学年は全国高専一斉の学習到達度試験(数学、物理)が行われた。また4学年と専攻科の学生にはTOEIC IP試験が行われた。各教科主任からの試験結果とコメントを記します。

学習到達度試験(数学)

数学の試験は高専で習う内容をいくつかの領域と呼ぶ分野に分け、高専ごとに領域を6つ以上選択し受験することになっています。本校の場合は3年生の12月までに習った、数と式の計算、方程式・不等式、空間ベクトル、行列の計算の8領域を選択しています。領域別(1領域50点満点)に見ると、微分積分の計算、空間ベクトル、行列の計算の2領域の平均点が全国平均を1.3点、1.7点低かったのですが、他の領域では1.0点~5.2点(平均で2.7点)全国平均より高い結果となりました。

学習到達度試験(物理)

物理の到達度試験のうち、5学科が共通に選択した1,2,3,4,6の5分野の結果について若干述べたいと思います。これら5分野の全国平均の合計点は96.9点でしたが、本校5学科の平均点は135.4点で、全国平均を38.5点上回りました。また5分野すべてにA判定をもらった学生は17名、4分野にA判定をもらった学生は15名いました。基礎学力を身につけるためには日々の地道な努力が必要です。自分の勉強の仕方を確立し、基本の定着を図ってほしいと思います。

TOEIC IP 試験

1月12日、4年生(現5年生)、専攻科1年生(現2年生)、およびその他の学年の希望者、総勢237名がTOEIC試験に挑みました。その結果、留学生を除いた4年生全員の平均点は、337.0で昨年度の332.6を4ポイントほど上回りました。これは、2010年度の高専4年生(8651名受験)の全国平均、336をかわうじて上回る数字です。

スキー合宿

校内一斉試験の特別日程の期間中2学年はニューグリーンピア津南にて2泊3日のスキー合宿が行われました。



校内全面禁煙

学生の健全な環境と喫煙防止教育を推進するとともに、学生・教職員の健康及び安全を守り、受動喫煙防止を徹底するために喫煙場所を1か所に削減し、平成26年4月1日から校内全面禁煙を実施することになった。

この措置は学生・教職員のみならず、来校された保護者・業者の皆様からもご協力とご理解をいただくことになりました。

各種受賞者(※学年は前年度の学年です)

・第26回関東信越地区高等専門学校英語弁論大会
レシテーション部門1位

電子制御工学科 1年 金塚 裕也

・第1回新潟県化学インターハイ
NST賞 総合優勝

物質工学科 3年 金井 綾香、篠田 英里、高山しおり
チーム名 NNCT Mb3-01

新潟日報賞 最優秀チーム

物質工学科 3年 田野 輝
2年 菅家 敬浩、関崎 千歳
チーム名 NNCT ケミカルクラブ-02

・2011ビジネスグランプリin新潟(NB-1グランプリ)
奨励賞(キャンパスベンチャー)

機械工学科 4年 後藤 真祐
電気電子システム工学科 4年 浅生田 愛
電子制御工学科 4年 籠島 尚子
物質工学科 4年 覚張 壮、佐藤 暁洋、佐藤 敬太、塚野 賢太郎

・国際理解教育プレゼンテーションコンテスト 高校生部門最優秀賞

電子制御工学科 3年 和田 絢也
物質工学科 3年 山田 愛美、アズイン
2年 栗山 兼吾
環境都市工学科 3年 カーイー、ビンウェイ、佐々木悠祐
チーム名 NGK48(エヌ・ジー・ケイ・フォーティエイト)

・財団法人長岡市体育協会
奨励賞

機械工学科 4年 須藤 大翔

優秀選手賞

電子制御工学科 3年 山本 元気

高志台消息

○平成24年3月1日付け

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
長岡技術科学大学技術職員	採用	井山 徹郎	機械工学科助教

○平成24年3月31日付け

現職名	氏名	異動内容
一般教育科教授	岩瀬 誠一	定年退職
電子制御工学科教授	石田 博樹	〃
物質工学科教授	加藤 正直	〃
環境都市工学科嘱託教授	佐藤 和秀	雇用期間満了退職
機械工学科准教授	佐々木 徹	辞職(長岡技術科学大学へ)
物質工学科准教授	柴田 勝	辞職(山口大学へ)

○平成24年4月1日付け

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
長岡技術科学大学准教授	採用	倉橋 貴彦	機械工学科准教授
	〃	奥村 寿子	物質工学科助教
	〃	河本 絵美	物質工学科助教
一般教育科教授	再雇用	岩瀬 誠一	一般教育科特任教授
電子制御工学科教授	〃	石田 博樹	電子制御工学科特任教授
一般教育科講師	昇任	田中真由美	一般教育科准教授
一般教育科助教	〃	横山 剛士	一般教育科准教授

おわび

高志台学園だより Vol.173号15ページ専攻科2年生の進学・就職先のうち進学先の表中において、長岡技術科学大学大学院の進学者数に誤りがありましたので、おわびのうえ、次のとおり訂正させていただきます。
(誤) 12 → (正) 14